

4 Leinwände

Klasse Anke Doberauer

Projekt zur Jahresausstellung 2016 der Akademie der Bildenden Künste München
Akademiestr. 2-4 / 80799 München
Raum A.O1.17

17. - 24. Juli 2016 / So 17. - Fr 22.07. 14-21 Uhr / Sa 23. - So 24.07. 11-21 Uhr

Blanca Amorós / Burcu Bilgiç / Anaïs Cousin / Andreana Dobrova / Julia Emslander / Julia Ferner
Amelie Köppel / Sebastian Maas / Bastian Meindl / Moritz Moll / Jeanette Scheina / Eunji Seo
Dominik Theobald / Junpei Uchida / Karolina Vocke / Jia Yoo

ごあいさつ

このたび、私たちクラス アンケ・ドウベラウアーは、「4 Leinwände」を展示しております。

「4 Leinwände」本展示のタイトルです。タイトルの意味を理解していただくため、まずは少しドイツ語の説明をさせていただきます。

die Wand(die Wände)は、「壁」を示す単語です。das Leinen は麻布を示します。そして、die Leinwand(die Leinwände)は、実は「(絵画の)キャンバス」を示す単語です。

つまりこのタイトルは駄洒落です。タイトルだけを見ると「4つのキャンバス」という意味ですが、私たちは展示室の4つの大きな壁を麻布で覆い、文字どおり Leinen の Wand を表しています。

今回、装飾のために麻布を使用していますが、これらは展示終了後、絵画用に私たちのクラスで使用することができます。今回展示しているほとんどの作品は同じ麻布を使用しています。

本展示は絵画の歴史へのオマージュでもあります。キャンバスが普及し始めたのは15世紀末からで、初めは麻布を張ったものだったそうです。もちろん今でも油絵で好んで使われる素材です。

加えて、今回の展示されている作品は、共通のテーマで描かれています。それは、「グリザイユ Grisaille」です。グリザイユとは伝統的な絵画手法の一つで、ルネサンス期やバロック期によく用いられました。グリザイユとはモノクロームで描かれた絵画のことで、それ自体でも絵画として成立しますが、下絵として用いられることの多い手法です。一度単色で画面を完成させ、そこから彩色を経て作品を完成させるというものです。

しかし今回は下絵としてのグリザイユというより、各々が自分の作品をグリザイユで表現しています。

本展示が鑑賞される皆様にとって楽しんでいただけるものになることを願っております。

クラス アンケ・ドウベラウアー

Info:

klasseankedoberauer@gmail.com

www.klasse-doberauer.de